

総額約 2 億 4 3 0 万円の支援 物価高騰対策の実施

近年の異常気象などによる食材料費が高騰する中で、子育て支援の一環で保護者に新たな負担を求めることなく、小・中学校や保育所などの給食の質と量を確保します。

また、中東情勢や為替相場などの影響により、燃油価格や飼料価格の高騰が続く農業者を支援し、経営の安定化を図ります。

さらに、物価高の影響を受ける地域経済を下支えするため、電子地域通貨 O M O T A N コインを活用した「ポイントバックキャンペーン」を実施します。



1 小・中学校と保育所などの給食における物価高騰対策（6,523万円）

食材料費の高騰分（当初予算編成時の想定 16%と物価上昇率見込み 24%の差分 8%）を支援します。

- (1) 民間保育所等給食 1,352万円
- (2) 公立認定こども園給食 537万円
- (3) 小学校給食費 2,821万円
- (4) 中学校給食費 1,813万円

2 施設園芸等燃油価格高騰対策（579万円）

燃油価格の高騰が続いているため、経営経費に占める燃油経費の割合が高い施設園芸農業者への支援として、燃油価格の高騰分の一部を支援します。

(1) 対象

施設園芸農業者のうち、燃油価格の高騰に備えて積み立てる「施設園芸セーフティネット構築事業」加入者 18 名

(2) 支援内容

ア 燃油価格の高騰分に対して、加入者へ支払われる補填金の 1 / 4 を支援

イ 加入要件となっている省エネ計画の達成に必要な省エネ資材導入経費の 1 / 4 を支援

※ 施設園芸セーフティネット構築事業とは

経営費に占める燃料費の割合が高く、燃料価格高騰の影響を特に受けやすい施設園芸農業者が継続して営農できる環境を整えるため、農業者と国が1:1で積み立てを行い、燃油価格が一定基準を上回った場合に、補填金を交付する事業

3 畜産業物価高騰対策（1,329万円）

輸入飼料価格の高騰が続く中、経営状況が厳しい市内の畜産農家への支援として、輸入乾牧草1年間分の購入価格について、高騰分の1/2を支援します。

区分	頭数	補助単価（1頭）	補正額
乳用牛	430	28,900円	1,242万円
肉用牛	140	6,200円	87万円

4 電子地域通貨「OMOTANコイン」ポイントバックキャンペーン事業（1億2,000万円）

ポイントバックと専用チャージ機キャンペーンを同時開催することでキャンペーン期間中の積極的な地域消費の促進を図ります。

(1) 補正予算内訳

ア プレミアム分 1億1,200万円

(ア) プレミアムポイントバックキャンペーン 1億1,000万円

(イ) 専用チャージ機チャージキャンペーン 200万円

イ システム対応、広告宣伝費などの事務費 800万円

(2) キャンペーンの概要

ア ポイントバックキャンペーン

(ア) 還元率

個店など 20%

大型店など 10%

(イ) 還元額

1人当たり最大5,000円

※還元上限額 個店など2,500円（12,500円のお買物）

大型店など2,500円（25,000円のお買物）

(ウ) ポイントについて

a 付与対象・利用可能店舗（OMOTANコイン利用可能店舗）
大型店などを含む全ての加盟店舗

b ポイント付与期間

令和7年11月14日（金）～令和8年2月14日（土）

※還元額が上限に達し次第、終了

c 利用期限（キャンペーンで付与されたポイント）

令和8年3月15日（日）

イ チャージ機キャンペーン

（ア）概要

市内5カ所に設置している専用チャージ機で、1回1万円以上チャージした人を対象に、抽選で5,000ポイントを付与

（イ）対象者（後日抽選）

a 第1回（11月14日～12月31日）

200人×5,000ポイント＝100万円

b 第2回（令和8年1月1日～2月14日）

200人×5,000ポイント＝100万円

問い合わせ

保育所等給食における物価高騰対策について

保育こども園課保育・給付担当および認定・入所担当

電話0463（82）9606

小・中学校給食における物価高騰対策について

学校教育課学校給食担当 電話0463（86）6525

施設園芸等燃油価格高騰対策について

農業振興課農業振興担当 電話0463（82）9626

畜産業物価高騰対策について

農業振興課農業支援・鳥獣対策担当 電話0463（81）7800

ポイントバックキャンペーンについて

産業振興課商業振興担当 電話0463（82）9646